

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)モリマーテクノロジーセンター新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県相模原市緑区橋本台1丁目3番2	構造	S造
用途地域	工業地域、防火指定なし	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,600時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年7月 予定	評価の実施日	2022年9月5日
敷地面積	2,239㎡	作成者	株式会社 秀総合設計
建築面積	838㎡	確認日	2022年9月12日
延床面積	2,280㎡	確認者	株式会社 秀総合設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	橋本駅からバス9分の工業地域に、学校用途(大学・専門学校)単一のS造・3Fの研究所を計画した。	その他 特になし。
Q1 室内環境	ほぼ全面にF☆☆☆☆建材を採用した。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー	BEIm=0.71 LED照明設備を採用した。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率81%
Q2 サービス性能	階高にゆとりを持たせた。	
LR2 資源・マテリアル	躯体+軽鉄+仕上材のフェイルを採用している。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される